

平成18年度当初予算の主な事業

まちづくりの将来目標とに主な事業を見てみると

快適なまち

快適で、安心して暮らせる

Enjoyable-town

住みやすいまちを演出する 都市基盤、公共施設の充実

【道路網の整備】

町内外の交流と連携を支える道路網を整備するため、町道乙坂気比庄線（気比庄地係）で通学路における歩道を整備し、歩行者などの安全な交通を確保するとともに、町道築業試験場線（小曽原地係）で消雪設備を設置し、冬の円滑な交通を確保します。また、町道の局部的な舗装・側溝改良や危険箇所における災害防止などを行います。

【国・県道改良事業】

日常生活や産業活動を支える国・県道の道路網を整備するため、県が施工する道路改良事業により国道305号・365号・417号や主要地方道武生米ノ線などの整備を行います。



良質な水道水の供給を維持するため、熊谷八田浄水場の膜ろ過機の膜モジュールを購入し、これを老朽化した膜モジュールと取り替えます。

【上下水道施設の整備】

朝日地区簡易水道統合整備事業

糸生中部・小川簡易水道・大畑給水施設と水道未普及地域を上下水道施設と統合するため、牛越送配水ポンプ場の整備や森・真木配水ポンプ場の設置などを行います。

【宮崎地区簡易水道施設管理事業】

良質な水道水の供給を維持するため、熊谷八田浄水場の膜ろ過機の膜モジュールを購入し、これを老朽化した膜モジュールと取り替えます。

【越前地区簡易水道事業】

良質な水道水を安定供給するため、城崎地区では、漁業集落環境整備事業により浄水場の整備や配水管の布設などを行います。また、左右地区では、県営中山間地域総合整備事業により配水池の整備や送・配水管の布設などを行います。

【住環境の整備】

住宅の耐震性を向上させるため、住宅の耐震診断や耐震補修補助事業を行います。

【情報通信基盤の整備】

携帯電話の不感地区を解消するため、清水・森・杖立地区に鉄塔施設を設置するとともに、伝送専用線の敷設などを行います。

【保健事業の推進】

二気なふくっ子出産応援事業
妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減するため、第3子以降の子どもを出産する予定の妊婦に対し、妊婦健診の費用を助成します。



【公共交通の確保】

町内の公共交通の維持確保と活性化を図り、町民が安心して生活できる便利で快適な交通環境づくりを進めるため、コミュニティバスを運行するとともに、路線バスの利用を促進し、住民の足となる公共交通の充実を目指します。

【織田地区統合簡易水道事業】

簡易水道施設を統合し、水道水を安定供給するため、平等水源地と下河原浄水場の改良や笈松地区の老朽管の布設替などを行います。

【越前地区集落排水事業】

公共水域の水質を保全するため、左右梨子ヶ平地区では、農業集落排水事業により排水管の布設などを行うとともに、簡易水道事業からの受託により送・排水管の布設などを行います。また、米ノ地区では、漁業集落環境整備事業により処理場の整備や排水管の布設などを行うとともに、城崎地区では、同事業により排水管の布設などを行います。

安心して住み続けられる 保健・医療と福祉の充実

【保健事業の推進】

二気なふくっ子出産応援事業
妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減するため、第3子以降の子どもを出産する予定の妊婦に対し、妊婦健診の費用を助成します。

【特定不妊治療費助成事業】

少子化対策として不妊治療を受けている人の経済的負担を軽減するため、不妊治療のうち医療保険が適用されない特定不妊治療について、その治療費の一部を助成します。

【すみずみ子育てサポート事業】

きめの細かい保育サービスで子育て家庭を支援するため、保護者の疾病や冠婚葬祭など急な用事で子どもの世話ができないときに保育士などを派遣し、一時保育や食事、掃除などの家事支援を町社会福祉協議会に委託します。



【乳幼児医療費無料化対策事業】

安心して産み育てられる子育て環境づくりを進めるため、昨年10月1日から乳幼児医療費の助成対象者を小学校就学前までのすべての乳幼児に拡大し、引き続きその医療費の一部を助成します。

【国民保護計画策定事業】

危機管理体制の充実を図り、テロなどの武力攻撃から町民の生命、身体、財産を保護するため、国民保護計画を策定します。

【防犯対策の強化】

防犯灯維持管理事業
宮崎地区の花みずき通りに設置してある街灯の支柱などの腐食が著しいため、これを修繕し、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。



【医療環境の整備】

織田病院の機能を拡充し地域医療体制を充実するため、現施設の一部を改築し作業療法室を新設するとともに、現施設を増築し病児保育室などを新設します。

【織田病院増改築・医療機器整備事業】

また、コンピューター断層撮影装置管球の取替、手術台、麻酔器、ホルダー心電計や増改築に伴う備品を購入します。

【子育て・保育環境の整備】

病後児保育事業

共働き世帯の子育てと仕事の両立を支援するため、織田保育所内に病後児用の保育室を設置するとともに看護師を配置し、病後回復期で集団生活の困難な児童を安心して預けられる病後児保育を実施します。

【すくすく保育事業】

子育て家庭の経済的負担を軽減するため、第3子以降の3歳未満児の保育料を無料にします。また、3人が同時に保育所に入所した場合、第3子以降の保育料を減免します。

【高齢者・障害者福祉環境の整備】

地域福祉計画策定事業

住民参加型の地域福祉づくりを進めるため、地域の助け合いによる福祉を目的に、行政をはじめ事業者、住民が協力し住み良いまちをつくるための取組をまとめた地域福祉計画を策定します。本年度は、策定委員会を設置し、アンケート調査をもとに広く住民の皆様の意見をとり入れた計画を策定します。

住民主体のまちづくりの推進

【地域コミュニティの育成】

集会所施設トイレ改修補助事業

町内会などの地区の活動拠点となる集会所施設を誰もが利用しやすい施設にし、地域コミュニティの育成を図るため、トイレを和式便器から洋式便器に改修する経費の一部を補助します。

【男女共同参画社会の推進】

男女共同参画推進事業

男女がお互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、性別に関係なくその個性と能力を発揮できる住みよいまちづくりを進めるため、男女共同参画推進事業を実施します。



次世代を担う人材育成

【新しい生涯学習体制とシステムの整備】

町立図書館越前分館改修事業

町立図書館越前分館の施設を拡充し、利便性の向上を図るため、越前生涯学習センターの2階部分を改修し、図書の閲覧とビデオの視聴場所を整備します。

【生涯スポーツの振興】

ホッケー全国大会開催補助事業

生涯スポーツを通じて次世代を担う人材育成の基盤づくりを進めるため、今年



人が輝き、交流で満ちあふれる

Enjoyable-town

の8月には、全国各地から小学生が集う「全国スポーツ少年団ホッケー交流大会」を開催します。また、11月には昨年引き続き、「全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会」を開催します。

丹生高等学校への進学を推奨し、町唯一の高等学校を育成するとともに、地域全体の教育の振興と向上を図るため、同高等学校の生徒を対象として、青雲特待生奨学金を交付するとともに、同高等学校へ路線バスを利用して通学する生徒を対象として、その運賃の一部を補助します。

国際化の進展に対応するため、今年3月に設立された越前町国際交流協会の事業の一環として行われる青少年の海外派遣や招へい、在住外国人との文化交流、語学講座の開設などを支援します。また、当協会と連携しながら文化、スポーツ、教育、産業の各分野を通じて、住民主体の地域に根ざした国際交流活動を積極的に進めます。

カメラ被害による斑点米により上位等級率が低下しているため、織田ライスターにおいて色彩選別機を導入する経費の一部を補助します。

国が進めるスポーツ拠点づくり推進事業として、昨年度から10年間、本町で開催が承認された「全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会」をはじめとして、全国規模の大会を開催します。また、国際大会を誘致し、ホッケーの町として本町を全国にアピールするため、人工芝ホッケー場を建設します。

丹生高等学校への進学を推奨し、町唯一の高等学校を育成するとともに、地域全体の教育の振興と向上を図るため、同高等学校の生徒を対象として、青雲特待生奨学金を交付するとともに、同高等学校へ路線バスを利用して通学する生徒を対象として、その運賃の一部を補助します。

国際化の進展に対応するため、今年3月に設立された越前町国際交流協会の事業の一環として行われる青少年の海外派遣や招へい、在住外国人との文化交流、語学講座の開設などを支援します。また、当協会と連携しながら文化、スポーツ、教育、産業の各分野を通じて、住民主体の地域に根ざした国際交流活動を積極的に進めます。

カメラ被害による斑点米により上位等級率が低下しているため、織田ライスターにおいて色彩選別機を導入する経費の一部を補助します。

国が進めるスポーツ拠点づくり推進事業として、昨年度から10年間、本町で開催が承認された「全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会」をはじめとして、全国規模の大会を開催します。また、国際大会を誘致し、ホッケーの町として本町を全国にアピールするため、人工芝ホッケー場を建設します。

丹生高等学校への進学を推奨し、町唯一の高等学校を育成するとともに、地域全体の教育の振興と向上を図るため、同高等学校の生徒を対象として、青雲特待生奨学金を交付するとともに、同高等学校へ路線バスを利用して通学する生徒を対象として、その運賃の一部を補助します。

国際化の進展に対応するため、今年3月に設立された越前町国際交流協会の事業の一環として行われる青少年の海外派遣や招へい、在住外国人との文化交流、語学講座の開設などを支援します。また、当協会と連携しながら文化、スポーツ、教育、産業の各分野を通じて、住民主体の地域に根ざした国際交流活動を積極的に進めます。

カメラ被害による斑点米により上位等級率が低下しているため、織田ライスターにおいて色彩選別機を導入する経費の一部を補助します。

【学校教育環境の充実】

学校耐震診断事業
24,170千円

地震などからの学校施設の安全を確保するため、昭和56年以前に建設された常磐小学校、萩野小学校、宮崎中学校、越前中学校の耐震診断を行います。

【朝日地区中学校建設事業】

638,829千円

平成21年度の開校を目指して、朝日中学校と糸生中学校が統合した朝日地区中学校を建設するため、その用地を購入します。

【時代の流れに対応した教育の充実】

非常勤講師等配置事業
26,257千円

低学年での36人以上の学級や複式学級を解消するため、非常勤講師を配置し、個に応じた授業の展開を図ります。また、障害を抱える児童に対し生活支援員などを配置し、安全な学校生活を送れるよう配慮します。

【丹生高等学校育成事業】

3,380千円

丹生高等学校への進学を推奨し、町唯一の高等学校を育成するとともに、地域全体の教育の振興と向上を図るため、同高等学校の生徒を対象として、青雲特待生奨学金を交付するとともに、同高等学校へ路線バスを利用して通学する生徒を対象として、その運賃の一部を補助します。

【国際交流の推進】

国際交流事業
17,449千円

国際化の進展に対応するため、今年3月に設立された越前町国際交流協会の事業の一環として行われる青少年の海外派遣や招へい、在住外国人との文化交流、語学講座の開設などを支援します。また、当協会と連携しながら文化、スポーツ、教育、産業の各分野を通じて、住民主体の地域に根ざした国際交流活動を積極的に進めます。



技

元気で、活力みなぎる

Energetic-town

【農業の振興】

中山間地域等直接支払交付金事業
33,950千円

耕作放棄地の解消に努めるとともに、営農組織の育成や担い手の確保を進めるため、一定の要件を満たす地域で集落協定を締結した地区に対し、中山間地域等直接支払制度交付金を交付します。



【米農給調整円滑推進事業】

11,281千円

水田を利用して生産される作物の生産性の向上と米の計画生産を行い、水田の高度利用と円滑な生産調整を進めるため、

【有害鳥獣対策事業】

14,303千円

イノシシなどの有害鳥獣による被害の発生を防止し農作物を守るため、電気柵を設置し、または捕獲する経費の一部を補助します。

【被害米除去対策事業】

22,093千円

の購入費に対し補助します。また、環境保全の協働活動を支援し、ごみのリサイクルを進めるため、団体が実施する資源回収に対し補助します。

【水産業の振興】

米ノ公有地緑地広場整備事業
32,703千円

快適で潤いある生活環境づくりを進めるため、米ノ公有地の駐車場や駐輪場などを整備します。

【白浜（城崎）漁港機能高度化事業（漁村再生交付金事業）】

65,012千円

荒天時には防波堤からの越波が見られる白浜（城崎）漁港（高佐地係）を安全な漁港にするため、防波堤と船揚場を改良します。

【地産地消の推進】

地産産学校給食推進事業
997千円

園芸作物の生産振興を図るとともに、児童生徒の健全な精神と健康な身体を育成するため、地元で生産された旬の食材を学校給食に供給します。



【商工業の振興】

商工業育成資金利子補給事業
2,000千円

町内の商工会員、越前焼工業協同組合員などが福井県の制度融資、国民金融公庫または福井県商工貯蓄共済制度資金の融資を受けた場合、その借入利子の一部を補助します。

【えちぜん産業フェア事業】

9,000千円

異業種間や地域間の交流を促進し、町内産業の活性化を図るため、町内の商工業、農林業、水産業、観光業などの各種団体が一堂に会し、各種産業の紹介、展示、販売を行う産業フェアを開催します。

【伝統産業の振興】

越前焼技能者養成支援事業
1,500千円

日本六古窯の一つである越前焼の伝統技法の習得と継承により後継者を育成するため、福井県窯業指導所で行っている陶磁器技能者養成研修に補助して実施される越前焼技能者養成事業費の一部を補助します。

【文化財の調査・保護・継承】

福井の伝統的民家普及促進事業
15,000千円

伝統的民家を保存し、町並み景観を保護するため、切妻屋根で瓦葺きなどの伝統的技術に配慮し建てられた民家の外観や構造体を改修する経費の一部を補助します。

【観光資源のネットワーク化】

温泉施設利用促進事業
780千円

町内にある多くの温泉施設の利用を促進し、利用者の満足度向上を図るため、スタンプリアー（周遊カード）や共通回数券を発行するとともに、温泉施設を紹介するパンフレットを作成します。

みどり 海士里

個性豊かで、誇りのまち

Excellent-town

まちの魅力となる 地域資源の保存と継承

【自然環境・地球環境の保全】

環境基本計画策定事業
4,737千円

越前町の豊かな環境を保全し創造するため、総合的な環境への取組を明確にする環境基本計画を策定します。

【ごみ減量化・リサイクル推進事業】

4,190千円

ごみの減量化を図るため、コンポスト

【越前ツーリズム事業】

1,000千円

農林水産業との連携により、観光の魅力向上を図るため、町内の多くの資源を活用したグリーンツーリズムやブルーツーリズム（緑豊かな農山村地域や海岸部の漁村で、その自然・文化・人々との交流を楽しむ滞在型余暇活動）などの取組を支援します。



【まちのイメージアップ】

観光イメージアップ推進事業
3,570千円

通年型観光を確立するため、外国語版観光パンフレットや観光宣伝封筒を作成するとともに、各種観光パンフレットを増刷します。また、JR鯖江駅改札口に観光案内の電照看板を設置します。

【音楽祭開催事業】

2,500千円

町民が本物の芸術と文化に触れる機会を拡充し、文化の香り高いまちづくりを進めるため、音楽愛好者や団体と連携協力し、町内外で活躍しているアーティスト、音楽団体などによるコンサートを開催します。また、昨年行われた国民文化祭での全国各地のマリンパ奏者との交流を礎に、マリンパを通じて越前町をアピールするため、マリンパコンサートを継続的に実施します。